

令和 3 年 度 着 手

新郷下番地区 農業用排水施設事業 変更計画概要書
〔 県 営 経 営 体 育 成 基 盤 整 備 事 業 （ 土 地 総 ） 〕

（ 令和 8 年 度 第 1 回 変 更 ）

事 業 主 体 福 井 県

令和3年度着手 県営土地改良事業 新郷下番地区（農業用排水施設（経営体育成基盤整備（土地総））事業）

変 更 理 由 書

I. 変更の内容

1. 事業施工に係る地域の変更

(1) 地積		(単位：ha)		
市町村名／地目		田	畑	計
(") あわら市：中浜	変更前	"	—	"
	変更後	8.9	—	8.9
(") 坂井市：三国町野中	変更前	"	—	"
	変更後	32.8	—	32.8
	増・減	—	—	—

2. 主要工事計画の変更

(1) 計画受益面積		(単位：ha)				
項 目		田	畑	その他		計
農業用排水施設	変更前	41.7	—	—		41.7
	変更後	41.7	—	—		41.7
増・減		—	—	—		—

(2) 事業費		(単位：千円)		
区 分	変更前	変更後	増・減	備 考
排水路工	304,000	356,000	52,000	
測量試験費	24,500	20,000	△ 4,500	
用地及び補償費	3,000	5,000	2,000	
総事業費	331,500	381,000	49,500	

変更前 令和2年度価格
変更後 令和8年度価格

内 訳	
自 然 増	—
工 法 変 更	49,500
事業量変更	—
計	49,500

(3) 工事予定期間

(")	
着 工	令和 3 年度
(8)	
完了予定	令和 10 年度

Ⅱ. 計画変更を必要とする理由

1. 主要工事計画の変更

【主たる変更理由】

既設排水路を管水路化する改修工事を行うにあたり、埋戻用の土砂が必要となるが、その一部について、道路改良工事が残土を搬入する計画であったが、工事の進捗が遅れ搬入されないことになったため、他事業（九頭竜川浚渫土）の発生残土を搬入する内容に変更したことによる増。

農業用排水施設

(単位：千円)

工法変更		
・ 本事業にて、既設排水路を管水路化する改修工事を行うにあたり、埋戻用の土砂が必要となるが、その一部について、道路改良工事が残土を搬入する計画であったが、工事の進捗が遅れ搬入されないことになったため、他事業（九頭竜川浚渫土）の発生残土を搬入する内容に変更したことによる増。	N=1.0式	52,000
測量試験費		
・ 当初想定していた調査委託が、別事業の成果品を流用できたことによる減。	N=1.0式	△ 4,500
用地買収補償費		
・ 施工にあたり、現況電柱が支障となり移設が必要になった為による増。	N=1.0式	2,000
	合計	49,500

2. 事業費変更の理由

項 目	増	減
自 然 増	—	千円
工 法 変 更	49,500	千円
事業量変更	—	千円
計	49,500	千円

本地区の排水路は、昭和52年から昭和58年にかけて 県営圃場整備事業 新郷地区で整備されているが、整備後約40年が経過している。本地区の排水路は、アーム柵渠で整備されているが、経年変化に伴う柵板のズレや傾き、損傷・欠損等の劣化・変状、河床洗掘や背面土の吸出しにより、施設の維持管理に多大な労力を費やしている状況である。

これらの状況は、担い手への農地利用集積が進み経営規模の拡大が進んでいる中、更なる農地集積、合理的な農業経営を図るうえで大きな妨げとなっている。

よって、本事業で排水施設を更新することにより、施設の機能回復や維持管理の省力化を図り、安定的かつ持続的な低コスト化農業の構築を目指すとともに、担い手による農地利用集積を促進する。

第2章 地域の所在及び現況

第1節 地 域

	(")	
あわら市	: 中浜	地係
	(")	
坂井市	: 三国町野中	地係

第2節 地 積

事業名 地 目 市町村名	農 業 用 用 排 水 施 設						備 考
	田 (ha)	畑 (ha)	樹 園 地 (ha)	非農用地 (ha)	道水路敷 (ha)	計 (ha)	
あわら市	(") 8.9	(") —	(") —	(") —	(") —	(") 8.9	
坂井市	(") 32.8	(") —	(") —	(") —	(") —	(") 32.8	
計	(") 41.7	(") —	(") —	(") —	(") —	(") 41.7	

第3節 現 況

1. 気 象

変 更 な し

観測所名	三国観測所	かんがい期	非かんがい期	計または平均 (年 間)
観測期間	H 18 ～ H 27	5月 ～ 9月	10月 ～ 4月	
平均気温(℃)		22.2	8.5	14.2
平均降水量(mm)		910	1,236	2,146
平均降水日数(日)		51	119	170
根雪期間		12月 ～ 3月		日間
無霜期間		4月 ～ 11月		日間
最多風向	SSE(5～8月)	最大風速		25.8 m/s

2. 地 形 地 質

変 更 な し

本地区は地盤標高1.5～2.5mの低い平野地域、主傾斜1／5000の兵庫川、竹田川沿いに広がる農地で、地質は沖積世非固結堆積物からなる。

3. 水 利 状 況

変 更 な し

地区の排水は兵庫川もしくは竹田川に排水されている。現況の排水路はアーム柵水路であり、土砂吸出しによる維持管理費の増大が生じている状況である。

4. 営 農 状 況

変 更 な し

本地区は水稻主体の営農を行っており、転作作物として、大麦、大豆、そばを作付けしている。

また、地区の農業は、農業法人(認定農業者)2組織および個別農家で営農しているが、土地改良施設の老朽化が著しく、維持管理コストおよび労力の増大、排水管理労力の増大により農業経営を圧迫している状況である。

よって、本事業を契機に将来的に農地集積を促進していきたい。

5. 地域環境の概略

変 更 な し

本地区には、キタノメダカ、オオタニシ、イシガイ、イチョウウキゴケ、ウスゲチョウジタデ、ミズマツバ等の希少な動植物が確認されている。また、西に一級河川兵庫川、北に一級河川竹田川の流域に広がる農地であり、豊かな自然環境を形成している。

第3章 基本計画

第1節 計画の要旨

1. 要 旨

変 更 な し

本事業により、老朽化した農業用排水施設を更新することで、通水阻害による排水能力の低下を解消するとともに、維持管理費の軽減を図り、生産性の高い農業の展開を目指すとともに、担い手への農地集積の加速化、農業経営の合理化を図り、本地域の農業競争力の強化を図る。

2. 事業別面積

土地利用区分 換地区	農 業 用 用 排 水 施 設					計 (ha)	備 考
	旧 田 (ha)	新規田 (ha)	輪換耕地 (ha)	普通畑 (ha)			
あ わ ら 市	(〃) —	(〃) —	(〃) 8.9	(〃) —		(〃) 8.9	
坂 井 市	(〃) —	(〃) —	(〃) 32.8	(〃) —		(〃) 32.8	
計	(〃) —	(〃) —	(〃) 41.7	(〃) —		(〃) 41.7	

第2節 営 農 計 画

変 更 な し

品質・価格の競争時代に対応するため、営農の合理化及び生産性の向上を図るとともに、担い手への農地集積の加速化、農業経営の合理化を図り、本地域の農業競争力の強化を目指す。

第3節 環境との調和への配慮

変 更 な し

施工の際は、建設機械は排出ガス対策型建設機械、低騒音低振動型建設機械の使用に努め、大気環境の汚染及び騒音・振動を防止する他、ドライ施工を心がけ、濁水の発生軽減に努める。また、施工による建設廃材の発生を可能な限り抑制又は、リサイクルする他、野生生物への配慮として、原則、地区内発生土を利用し多様な緑地等の保全に努める。

第4節 計画基本事項
1. 農業用排水施設事業

変更なし

ア) 排水計画

確 率 日 雨 量 - - - -

1 / 2 = 89.0 mm

1 / 10 = 140.1 mm

単 位 排 水 量 - - - -

合理式

1 / 2 平地: 2.27 宅地: 3.78 山地: 3.78 m³/s/km²

1 / 10 平地: 3.58 宅地: 5.96 山地: 5.96 m³/s/km²

4時間

1 / 2 平地: 1.14 宅地: 1.89 山地: 1.89 m³/s/km²

1 / 10 平地: 1.79 宅地: 2.98 山地: 2.98 m³/s/km²

第4章 工事又は管理の要領
第1節 工事の内容

1. 農業用排水施設事業									
				(〃)	(	〃			
ア) 排水路工				L =	2.5 km (ポリダブル管 φ 400~1000 L=2.3km、				
					(〃)				
					(HFフリーム600×600 L=0.2km				

第2節 予定工期									
				(〃)	(8)				
				令和 3 年	～ 令和 10 年				

第3節 管理の要領	変更なし
-----------	------

本事業により設置された農業用排水施設は、新郷下番土地改良区が管理する。

第5章 換地計画の要領
第1節 換地計画樹立の必要性

変 更 な し
該 当 な し

第2節 換地計画樹立の基本方針
1. 従前の土地の地積の基準

変 更 な し
該 当 な し

2. 農用地集団化の方法

変 更 な し
該 当 な し

区 分 換地区	地 帯 別 グ ル ー プ 別 団 地 の 設 定	個 人 別 換 地 の 方 法		
		位 置 選 択	1 戸 当 た り 目 標 団 地 数	区 画 畦 畔 の 取 り 扱 い

3. 非農用地の換地方針

変 更 な し
該 当 な し

4. 清 算 の 方 法

変 更 な し
該 当 な し

第3節 土地改良法第5条第6項に規定する国有地等の編入に係る地積

変更なし
該当なし
単位:ha

用途 \ 区分	機能交換に係る土地				一般	合計
	国有地	県有地	市町村有地	計	国有地	
計						

第4節 換地処分の特則

変更なし
該当なし

第6章 費用の概算

(2)
令和 8 年度価格(千円)

工 区	事 業 費	事 務 費	総 事 業 費	備 考
全 工 区	(331,500) 381,000		(331,500) 381,000	
計	(331,500) 381,000		(331,500) 381,000	

第7章 効 用

(2)
令和 8 年度価格(千円)

区 分	年 総 効 果 (便 益) 額	年 増 加 農 業 所 得 額	備 考
食料の安定供給の確保 に 関 する 効 果	(25,536) 29,310	(21,214) 22,850	
作 物 生 産 効 果	(1,774) 2,560	(") —	
営農経費節減効果	(23,868) 26,831	(20,497) 21,957	
維持管理費節減効果	(△ 106) △ 81	(717) 893	
農 業 の 持 続 的 発 展 に 関 する 効 果			
多 面 的 機 能 の 発 揮 に 関 する 効 果			
そ の 他 効 果	(242) 279	(") —	
国産農産物安定供給効果	(242) 279	(") —	
計	(25,778) 29,589	(21,214) 22,850	(1.14) 総費用総便益比： 1.24 (16.1) 総所得償還率： 14.9 % (") 増加所得償還率： 1.3 %

第8章 他の事業との関連

該 当 事 項 な し 変 更 な し

第9章 計画概要図

別 添 図 面 参 照

事業の負担区分の予定及び地元負担の予定基準

1 事業費の負担区分の予定

(331,500) (331,500)
 1) 総事業費 381,000 千円也 [事業費 381,000]

千円也 [事務費]

2) 負担区分

(千円)

区 分		補 助 率	金 額	計
国 庫 補 助	事 業 費	(") 50.00 %	(1 6 5 , 7 5 0) 1 9 0 , 5 0 0	(1 6 5 , 7 5 0) 1 9 0 , 5 0 0
	事 務 費			

2 地元負担の予定基準

変 更 な し

該 当 事 項 な し

3 負担団体

変 更 な し

あ わ ら 市
 坂 井 市
 新 郷 下 番 土 地 改 良 区

一 定 地 域 調 書
(県 営 土 地 改 良 事 業)

新 郷 下 番 地 区

変更なし

【農業用排水施設事業】

經營体育成基盤整備事業(土地總) 新鄉下番地区

[illegible]